



- 所在地 八尾市空港一丁目
- 敷地面積 13,674平方メートル
- 建築面積 416平方メートル(SCUのみ)
- 延床面積 488平方メートル(SCUのみ)
- 構造階数 鉄骨造 平屋建
- 工事期間 平成23年9月から平成24年3月
- 設計 株式会社汎設計
- 施工 株式会社藤井工業

東側に隣接する大阪府中部広域防災拠点は、災害発生時はヘリコプターを活用した物資の輸送や全国からの応援要員を受け入れるなど活動拠点として重要な役割を果たします。

また、南側は八尾空港をはじめ、陸上自衛隊中部方面隊、大阪府警察本部航空隊、大阪市消防局航空隊の拠点があり、災害発生時には各機関が連携して災害応急活動を行うことにより、広域的な防災・災害基地として機能します。

そのような立地条件にある防災拠点にSCUを整備することで防災拠点との連携・自衛隊や府警航空隊等のヘリコプターの活用などから重症患者の広域搬送が可能となり救命率の向上が見込めます。また、DMAT(災害派遣医療チーム)によるSCU活動の訓練活用も期待されています。